

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

- 1、施設名：有限会社 グッドライフ グループホーム アウル
- 2、施設種類：グループホーム 小規模多機能型居宅介護施設（該当するものに ）
- 3、日時：平成21年 1月17日（土） 13時00分～15時00分
- 4、会場：グループホーム アウル

### 5、出席者：

区分	人数	区分	人数
利用者代表	0名	有識者	
利用者の家族	1名	市役所職員	1名
地域住民の代表	2名	事業所職員	3名
その他職員			

### 6、議題：

今回は『SOSネットワーク』について会議を行う。  
別紙概要添付。

#### 全体を通じたの結果

今回、道内でグループホーム入居者が、行方不明になり、2か月後、遺体で発見された。その際、行方不明時のネットワークを利用したが、うまく機能していなかった為、そのことに対し、道北ブロックより要望書が出されていたので、資料として読んで頂き、伊達という地域でもそのような事が起きないように、市や地域を交えて、意識を高めていきたいという考えを参加者にお話しした。

アウルの過去の事例も挙げ、現在、行方不明時緊急対応のマニュアルを作成し、写真入り情報提供表を作成し、初期活動の大切さを説明し、意見、要望を頂いた。

( 意見、感想 )

《 施設長 》

行方不明時は、初期活動が早ければ早いほどお年寄りの身体等に影響がかかりづらいと考えておりますので、出来る限り地域の方や、公的機関の方への情報伝達を早急に行い、早期発見に繋がりたいと思っております。

《 家族代表 》

公的機関や地域の方々もそうですが、日中や夜間を問わず、タクシーの運転手の方は走っていますので、その連絡先も記入しておくことで早期発見につながると思います。

家族としては、入居の時点でそういったことに対し、話し合いや説明があるとお互いに協力していけると思います。

《 自治会長 》

情報提供表があると、地域への浸透も速く、初動捜査も早いと思います。

《 民生員 》

何事も、早急に行えて、お年寄りの方に負担にならないことが一番だと思いますので、出来る限りお手伝いしたと思います。

《 市役所職員 》

どのような時にも家族と施設側の関係が良好であることも大事だと思います。

《 施設長 》

どのような状況になっても、入居者をいかに守るかという事を第一に考え、行方不明という状況になった場合に備え、準備しておくことも重要なことと考えています。

最後に・・・

次回の運営推進会議は、2月18日に行う、『外部評価』の評価結果が出た後に行いたいと思いますので、3月を予定しています。皆様宜しくお願い致します。

平成 21 年 2 月 吉日

伊達市市民福祉部  
高齢福祉部介護保険係 御中

(有)グッドライフ  
グループホーム アウル  
総合施設長 宮崎 直人

運営推進会議の報告書送付について

向春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。当ホーム運営に際しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

下記の書類について、ご報告させていただきます。

ご確認のほど、よろしく願いいたします。

記

1、運営推進会議、平成 21 年 1 月 17 日(土)実施分

以上